

社会福祉法人 東北福祉会 職位階層別研修一覧

<p>職位階層別研修の目的</p>	<p>・当法人では、職員一人ひとりを「人財」と捉えています。「財＝宝」を意味し、人財は法人の財産になる人、法人にとって有益な人です。職員一人ひとりが成長意欲を持って、自分を磨き続けることができるよう職位に合わせた職位階層別研修を開催します。</p> <p>・新任職員、中堅職員（リーダー）、係長以上の指導職、管理・経営職がそれぞれチームの一員として、指導的・管理的立場でメンバーシップやフォロワーシップ、リーダーシップを發揮し、自分の役割を果たすことで、法人が果たすべき社会的使命と施設・事業所の事業目的等を達成するため、職員に必要な技能向上と能力開発を図り、福祉サービスの質向上、地域福祉の発掘と組織の活性化に込め得る人財を育成することを目的とします。</p>					
<p>研修名</p>	<p>新任職員研修</p>	<p>新任職員 フォローアップ研修</p>	<p>中堅職員対象研修</p>	<p>リーダー対象研修</p>	<p>係長対象研修</p>	<p>管理・経営職 対象研修</p>
<p>実施目的</p>	<p>社会福祉法人東北福祉会の新任職員に対し、職務遂行に必要な基礎的知識の習得を目的とする。</p>	<p>新任研修の学びを振り返り、現在の自身の実践状況の再点検を行う。</p>	<p>チームの一員として、メンバーシップ、フォロワーシップを發揮した行動ができるよう必要な知識の習得を目的とする。</p>	<p>チーム・係の特徴的な知識を深め、チームと円滑なコミュニケーションを図るために必要な知識の習得を目的とする。</p>	<p>指導職として、能動的実行ができ、サービスの質向上を推進する部署間の調整・連携を図るために必要な知識の習得を目的とする。</p>	<p>事業の質的・量的向上、課題改善が実行でき、運営が円滑に行われるよう、必要な調整・連携を図るために必要な知識の習得を目的とする。</p>
<p>到達目標</p>	<p>東北福祉会の沿革や理念やチームの一員として働くために必要な知識、技術を身につける。</p>	<p>体験的研修や演習を通して、実行性のある知識・技術を活用した実践をイメージし、さらなる実践力の向上に繋げる。</p>	<p>チームの中堅職員として、求められる役割の理解や知識、技術を習得し、実践力の向上ができる。</p>	<p>チームのリーダーとして、求められる役割の理解や知識、技術を習得し、実践力の向上ができる。</p>	<p>チームの指導職として、求められる役割の理解や知識、技術を習得し、人財育成・実践力・調整力の向上ができる。</p>	<p>管理・経営職として、求められる役割の理解や知識、技術を習得し、部署の課題の把握、抽出や計画的解決ができる。</p>
<p>主な内容</p>	<p>東北福祉会の沿革・理念 メンタルヘルス 接遇、マナー マシュマロ チャレンジ など</p>	<p>新任職員研修の振り返り ピザづくり ブラインドワーク YWT 演習 など</p>	<p>内容については、事前にアンケート調査などを実施し、ニーズや課題に沿ったものを検討する。</p>	<p>内容については、事前にアンケート調査などを実施し、ニーズや課題に沿ったものを検討する。</p>	<p>内容については、事前にアンケート調査などを実施し、ニーズや課題に沿ったものを検討する。</p>	<p>内容については、事前にアンケート調査などを実施し、ニーズや課題に沿ったものを検討する。</p>